

コンパル

笹目コミュニティセンター

通信

第98号 2022・1



明けまして
おめでとございます

お正月用の飾りお花鉢を作りました

多目的ホールで12月11日(土)、多様な植物を大きな鉢に寄せ植えする「お正月向けギャザリング寄せ植え講座」が、25人の参加を得て行われました。

シクラメンや葉ボタン、南天など12種類の植物を、その特徴や根の張り方などを聞きながら、2種類ずつ合わせてひとつのブロックを作り、そのかたまりを大きな鉢に植え込んで出来上がり。最後に講師の水谷由佳先生から、帰ったら30分程度鉢を水につける、しばらくは日陰に置くことなどの指導を受けました。参加者は皆一様に、きれいな鉢植えの出来上がりに大いに満足し、玄関などに飾ってお正月を迎えたいと喜び語り合いました。

コンパルの由来

友達、仲間を意味するパル(PAL)とコミュニティの略コム(COM)をあわせた造語です。

●笹目地区(12/1現在)：面積2.96Km² 人口20,426人(男10,773人 女9,653人) 9,661世帯



もし、荒川堤防が決壊したら・・・

みんなが助かるために

「マイ・タイムライン計画」を検討

今年8月、市から全世帯にグリーンの表紙の「災害を『我が事』として考える本」(戸田市ハザードブック)が配られました。その内容は、水害の他、震災等も含めた総合的なものになっています。みなさん中身をよくご覧になったでしょうか。災害から自分を守る大切なことが書いてあります。



ところで、市は昨年度から、市職員を地域に派遣して、市民と協働でまちづくりをすすめる「地域担当職員制度」をスタートさせ、その試行導入の対象として笹目地区が選ばれ、笹目10町会長が参加する笹目コミュニティ協議会総務部会との合同で作業を開始、テーマは「水害対策」と決め、検討を重ねてきました。

ハザードブックでは、荒川が決壊から内水氾濫まで種々の水害での対応が挙げられていますが、今回の検討内容は、水害のなかでも最大級の被災となる、秩父山系など荒川上流部の甚大な降水量により、戸田市を含む中流部で荒川堤防が決壊する等で市街地が浸水、広く生命に危険が及ぶことを想定して、これに前もっていかに対応していくべきかを示し、私たち市民一人ひとり、地域の町会(自主防災会)、さらには行政や防災関係機関が、互いに意識を共有し、またそのことにより行動を起こすことで、人命被害を最小に抑えようとするものです。

荒川堤防の決壊、越水が予想されたら・・・

大型台風の襲来時には、あらかじめ襲来日時、降水量などの予測が時々刻々発表されます。河川管理者の国土交通省や県、市は、連携して対応するとともに、気象情報、河川情報が発表され、それに基づき市から避難情報が逐次発表されます。私たちはこれを受けハザードブックで示されている避難行動をとるよう求められているわけです。基本的には北方のさいたま市

(浦和地区)などの高台に広域避難することとしていますが、荒川が決壊する前、時間が刻々と切迫する中で、地域で、また個人でとるべき避難方法をあらかじめ決めておく、これが「マイ・タイムライン」です。

いずれ近いうちに、各町会内で具体的な取り組みが始まるのが期待されます。

荒川堤防強化工事すすむ

今春、長雨等でやり残していた荒川堤防強化工事が、渇水期となった今、重機を用いて行われています。場所は早瀬1丁目、笹目水門上流部の内側(居住地側)全長165m。土だけだったのり面(斜面)に骨材を入れるなどの補強をしてより強固にするとのこと。高さ、断面ともに「日本一」といわれる荒川堤防の改修、サスガですね。

現在、工事が進められている荒川堤防補強工事
(早瀬1丁目、笹目水門上流部)





コロナ禍でも健康な生活を送るために

11月26日(金)、「自宅で簡単に出来るストレッチ、筋トレ講座」が開催され、市内在住の15人が福祉保健センターの笠原保健師、中沢管理栄養士からコロナ禍でも健康な生活を送るための方法を学びました。

- *講師二人からは実技を交えながら
- ・コロナ禍の今、座っている時間の長い人、あまり歩かない人、腰痛、肩こりがある、体重が増えた、気分が不安定、ストレスを感じる事が多い等々、一つでもある人は要注意です。そんな人は「日常ながら運動」を始めてみませんか
- ・意識して家事等の動きを工夫することで、運動になります。掃除、洗濯、などの家事や日常生活の中でも、工夫次第で筋トレ、ストレッチが出来ます。そして、一日3回のバランスの良い食事で、コロナ禍でもより健康な生活



習慣を身に付けましょう、等の指導を受けました。

まだまだ予断の許さないコロナ禍での生活が続きます。参加者は、手足を伸ばしたり椅子を使ってストレッチ体操を試したりなど、和やかな雰囲気の中で簡単に出来る「日常ながら運動」を楽しみました。

皆さんもぜひ挑戦してみませんか。

陶磁器におしゃれな絵付けを楽しむ



12月5日(日)、市内の主婦ら13人が参加して「ポーセラーツでお正月の器を作ろう」講座が開かれました。ポーセラーツとは、陶磁器に水を付けた転写シールを張り、窯で焼いて完成します。

参加者は、各自工夫を凝らしておしゃれな2枚の皿を完成させました。

さて、お正月、どんなご馳走を盛りましょうか……楽しみです。

手作りリースでクリスマス

11月28日(日)、自分で作ったリースを飾ってクリスマスを楽しむための「クリスマスリースを手作りしよう」講座が開かれました。

今年はコロナ禍のため、参加者を制限し、8人の児童・生徒がリース作りに挑戦しました。「難しいところもあったけれど、先生に丁寧に教えてもらい、自分でも頑張ったので、綺麗に出来てうれしい」とみんなで喜び合いました。★メリークリスマス!



地域の行事 (笹目5丁目子ども会)

ハロウィンをみんなで楽しみました!

10月24日(日)、天王公園に子ども17人大人7人が集まり許可をもらった4軒の家を訪れ、お菓子をもらいに歩きハロウィンを楽しみました。仮装して参加した子どもたちもいて、1時間くらいの短い時間でしたが久しぶりにみんなで顔を合わせ楽しむことができました。



主催講座

※新型コロナウイルスの影響により、掲載した内容に変更が生じる場合や、開催最小人数に達しないときは中止となる場合があります。

◆無農薬有機栽培のそば粉でそばを打ってみよう

と き 1月29日(土) 午後1時～4時
 ところ 2階 アトリエ、キッチン、和室
 対 象 市内在住・在勤者
 定 員 20人
 参加費 1,500円
 持ち物 エプロン、タオル、三角巾
 申込み 1月7日(金)から申込順

◆室内で楽しくカラーリング

と き 2月17日(木) 午後2時～4時
 ところ 1階 多目的ホール
 対 象 市内在住、在勤者
 定 員 20人
 参加費 無料
 持ち物 タオル、飲み物、上履き
 申込み 1月7日(金)から申込順

◆おひなさま花飾りを作ろう

と き 2月27日(日) 午前10時30分～12時
 ところ 2階 アトリエ
 対 象 市内在住の小学生
 定 員 15人
 参加費 1,000円
 持ち物 持ち帰り用袋、タオル
 申込み 2月2日(水)から申込順

◆歌声サロン

みんなで歌い、語らい、楽しいひと時を過ごしましょう
 と き 3月5日(土) 午後1時30分～3時30分
 ところ 3階 音楽室
 対 象 市内在住、在勤者
 定 員 30人
 参加費 500円
 持ち物 無し
 申込み 2月3日(木)から申込順

～申込みはコンパル事務局へ～ (各講座ともマスクを着用してください。)

コンパル Q&A No.2

皆さんによる皆さんのための「コンパル」を、より一層知っていただき、親しんでご利用いただくために、Q&A方式で紹介します。



Q1: 「コンパル」の施設は誰でも利用できるの?

A1: 「コンパル」の、ご利用時間は午前9時から午後9時30分(休館日: 第2・3・5火曜日)までで、市内外のどなたでもご利用できます。

Q2: 「コンパル」には、どんな施設があるの?

A2: 室内の運動や講演会ができる「多目的ホール」や、会議などができる「セミナールーム(3室)」、茶道もできる「和室(2室)」、それに「キッチンスタジオ」「音楽室」「アトリエ」など用途に応じた貸室があります。

Q3: 「コンパル」の貸室を借りるにはどうするの?

A3: 施設の貸室を借りるには、市内公共施設共通の「戸田市公共施設予約システム利用者カード」の取得が必要です。予約はインターネットでできますが、抽選予約は3カ月前(ホールは6カ月前)からできます。

※貸室に関する詳しいことは、「コンパル」のホームページにある「施設利用案内」で確認できます。または、直接「コンパル」事務局窓口や電話で気軽にお問合せください。

令和4年

新年初詣情報

笹目神社: 午後1時半頃から集まり出す。午前零時ジャストにお参りが始まる。

平等寺: 11時45分に除夜の鐘が撞かれだす。

谷口稻荷神社: やはり同時刻ごろから参拝者が集まり出す。



利用バスのご案内

- ▼ tocoバス 西循環・美笹循環
 - ・「コミュニティセンター」下車
 - ・「笹目東小入口」下車徒歩5分
- ▼ 西川口駅 ↔ 北戸田駅
 - ・「児童センター入口」下車徒歩5分
- ▼ 西川口駅 ↔ 下笹目/戸田公園駅 ↔ 下笹目
 - ・「笹目東小入口」下車徒歩5分

コンパル・笹目コミュニティセンター

戸田市笹目3-12-1

TEL 422-9988 FAX 422-8220

<http://www.compal.jp>